

いわてこども発達支援サポートブック作成委員会
第1回委員会 サポートブック改善点事務局案

1 文科省・厚労省通知「保護者支援のためのハンドブック作成にあたってのポイント」
に基づく改善点

盛り込む内容	現行サポートブックにおける対応の有無	今回の更新における対応
1 気になる子供の特性について	○	・現在の記載内容をベースに必要な応じて見直し。
2 子供やその保護者が受けられる教育・福祉制度の概要について	○	・療育教室等、児童福祉サービスの概要を追記。
3 各自治体において提供される行政サービスや相談機関の概要等について	△	・就学について、療育教室等さまざまな学びの場があることが分かるように工夫（家族編 p.20～21）。
4 （参考）国で設置している研究所等のHPの案内など	×	・記載しない。

※ 参考：平成30年5月24日付30文科初第357号障発0524第2号「教育と福祉の一層の連携等の推進について（通知）」別添4より

2 これまでの「支援体制整備検討委員会」で話題に上がった事項

要望	対応
ペアレントトレーニングを実施していること、家族団体があること、ひきこもり対策があることを追記してほしい。	・家族編 p.16～17、保育者編 p.43～44 に追記。 ・p.23「家族の集まりについて」の内容の更新があれば追記。

3 その他検討事項

- 「家族編」と「家族編リーフレット」の必要性について
- 発達障がいに対応できる医療機関の情報について